



従業員とシチズン

シチズン東北 保育室バック

多様性の尊重

グループ方針

シチズングループは従業員一人ひとりを尊重し、多様性を認め、活かせる環境をつくるのが経営の責務であると考えています。

採用活動

シチズングループ各社は中長期的視野に立った定期的な新卒採用や即戦力としてのキャリア採用を実施しています。また、有期雇用の契約社員を本人のやる気や能力などにより、正社員へ登用する制度を導入しています。雇用にあたっては、一人ひとりの能力・適性・意欲を重視して、機会の均等と多様性の確保に努めています。

新卒採用状況(グループ主要16社)

	2008年度	2009年度	2010年度
男	91名	100名	68名
女	32名	34名	19名
計	123名	134名	87名

中途採用状況(グループ主要16社)

	2008年度	2009年度	2010年度
男	51名	14名	29名
女	10名	11名	27名
計	61名	25名	56名

障がい者雇用の促進

「ともに働く」を基本方針に、障がい者雇用に積極的に取り組んでいます。シチズングループ主要16社の2010年度の雇用率は、法令に基づく届出(6月1日現在)では法定雇用率を上回っており、今後もさらに雇用拡大、職域拡大に努めていきます。

障がい者雇用状況(グループ主要16社)

	2008年度	2009年度	2010年度
雇用率	1.58%	1.69%	1.86%

※2010年6月1日現在雇用率

TOPICS フジミ

山梨県精神保健協会より表彰

シチズンセイミツの子会社フジミでは障がい者雇用の取り組みが認められ、2010年11月に山梨県精神保健協会より表彰を受けました。2005年5月に内職で行っていた作業の増産を機に、精神障がい者5名を実習生として受け入れました。当初は適性職種の選定、作業環境、交流などの苦労がありましたが、メンバー全員が作業を行えるようになりました。2006年12月に社会適応訓練協力事業所として登録され、3年間の訓練終了後も継続して働いている方もいます。2010年度は2名の訓練生を受け入れました。今後も障がい者の方の社会参加を支援していきます。



より詳しい情報はWEBサイトをご覧ください。
シチズンホールディングス》CSR》社会とシチズン》従業員とシチズン